



平成22年3月30日

医療・化粧品業界向けSaaS型物流情報システム(Lomio)のサービス開始について

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:中川雅行、本社:東京都千代田区、以下NTTロジスコ)は、平成22年3月より医療・化粧品業界向けSaaS型^{注1}物流情報システム(Lomio^{注2})につきまして、株式会社コンフォートジャパン(以下CFJ)様をファーストユーザとして、サービス提供を開始しましたので、お知らせします。

1. システム概要

SaaS型物流情報システム(Lomio)は、薬事法対応が必要な医療機器・医療用品業界や化粧品業界向けのSaaS型の物流情報システムです。

ロット・シリアル管理、有効期限(使用期限)管理等必要な機能を標準装備し、Webによる受発注にも対応しています。これまで提供していたパッケージ型のシステムをベースに豊富な経験と実績を踏まえ汎用的なSaaS型のシステムとして発展させました。

なお、利用しているSaaS基盤はNTTコミュニケーションズ(NTT Com)のBizCITY for SaaS Providerと日本情報通信(NI+C)の仮想ホスティングサービスです。システム構成の詳細は図1のとおりです。

2. ファーストユーザ

SaaS型物流情報システム(Lomio)のファーストユーザであるCFJ様は、高級化粧品の輸入販売会社です。物流管理のために高度なシステムを必要とされていましたが、導入コストがネックとなって導入を見合わせていました。

そのようなCFJ様のニーズと、化粧品物流管理に十分な機能を備え、かつ低価格でスモールスタートが可能なSaaS型Lomioの特長が合致し、システム導入が決定しました。また、システム導入を機にNTTロジスコに物流業務もアウトソーシングすることになりました。

なお、現在この他複数ユーザとも商談を進めています。

3. 利用料金

最低価格は物流センターのパソコン、プリンター、スキャナーを含めて、10万円/月からです。

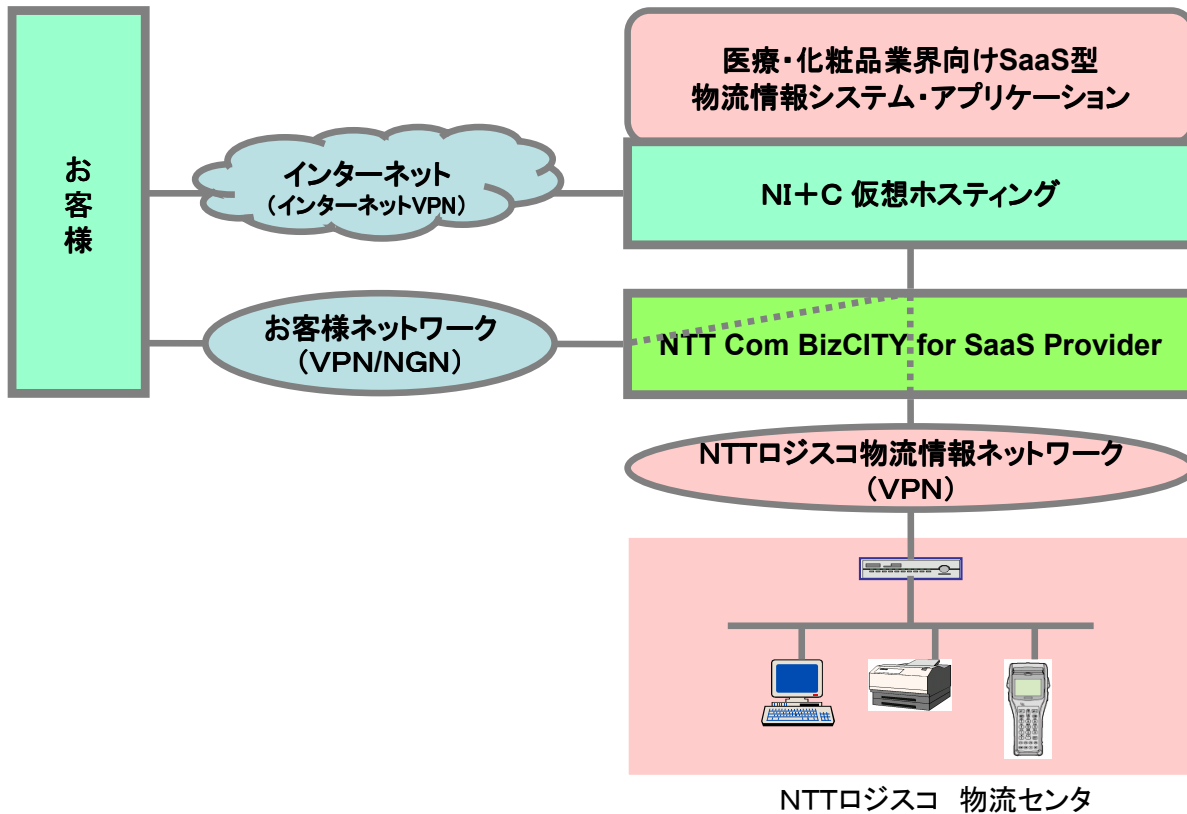
4. 今後サービス開始予定のSaaS型物流情報システムのラインナップ

平成21年11月11日にニュースリリースでお知らせしたWebLMS^{注3}とNOVUS^{注4}については、本年4月下旬開始を予定しています。

また、在庫管理ソリューションにつきましては、在庫診断サービスと在庫管理サービスの2つをベースに現在開発中であり、本年6月完成の予定です。

見える化ソリューションにつきましては、モバイル端末の利用を前提に現在方式検討中であり、本年秋ごろまでにはサービスを開始する予定です。

図1 医療・化粧品業界向けSaaS型物流情報システム(Lomio)の構成



<注釈>

注1: SaaS=Software As A Serviceの略

注2: Lomio=Logiseco Medical Information Orderling Systemの略

注3: 倉庫システムと連動したWeb型の物流管理システム

WebLMS=Web Logistics Management Systemの略

注4: 検査・RMA物流と24時間緊急配送物流の2つの機能を備える物流管理システム

NOVUS=ラテン語で“新しい”を意味する「NOVUS」をシステム名称として利用